

●各学部履修対象者判定基準（平成29年度入学者）

※平成29年度入学者に限ります。

学 部	判 定 基 準
文学部	2年次第2学期終了時まで45単位以上を修得し、修得した科目の1単位あたりの平均点が80点以上であること。 平均点の計算式はつぎのとおりとする。 (評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数×当該授業科目の評点)の総和 評価欄がA+, A, B, Cの科目の単位数の合計
教育学部	2年次第2学期までに60単位以上修得(評語が「修了」及び「認定」の単位を含む。)し、GPAが2.7以上であること。
法学部 昼間コース	2年次第2学期までに56単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上であること。
経済学部 昼間コース 夜間主コース	2年次第2学期終了時まで、卒業要件算入単位を53単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上とする。
理 学 部	以下の2つの条件をいずれも満たすこと。 ① 1年次終了時まで、履修修得単位数が40単位以上で、単位平均点が80点以上であること。 ② 所属学科において、副専攻コースの履修が可能と認められた者。
工 学 部	1年次の成績が、上限単位数の7割以上を修得し、平均点が80点以上であること。
農 学 部	(平成28年度以降入学生) 以下の3点を全て満たすこと。 ① 1年次終了時まで教養教育科目のうち知的理解(現代と生命)及び知的理解(現代と自然)の区分から3単位以上、言語(英語)を2単位以上修得していること。 ② 1年次終了時までの専門基礎科目を20単位以上修得していること。 ③ 1年次終了時まで修得した科目の平均点が80点以上であること。
マッチングプログラムコース	単位修得状況が良好、成績優秀で副専攻コースの履修が可能と認められた者。ただし、英語コース、ドイツ語コース、及びフランス語コース以外のコースの履修はできません。
グローバル・ディスカバリー・プログラム	1年次第2学期までに30単位以上修得し、修得した科目の平均点が80点以上である者で、日本語による講義を受講するための日本語能力を有する者。 なお、必要とされる日本語能力は希望するコースにより異なります。(日本語能力試験等の成績の提出を課すことがあります。)